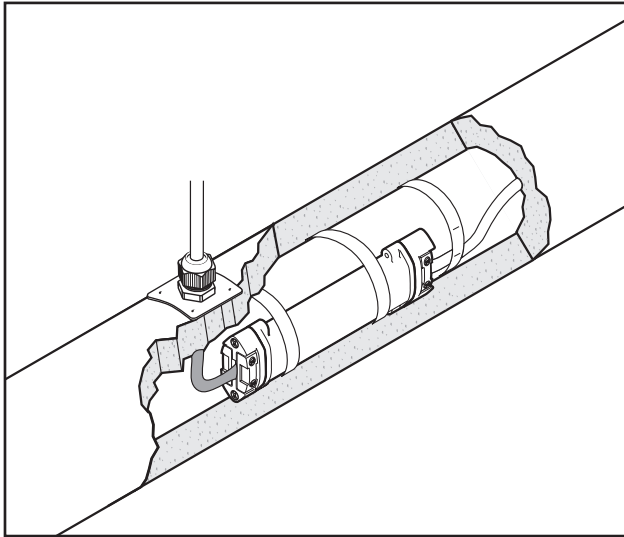


# Raychem C-150-E

## ロープロファイル電源接続キット施工要領書



### はじめに

C-150-Eは保温材の下に施工する電源接続キットです。本キットはBTV-CR、BTV-CT、QTVR-CT、XTV-CT、KTV-CTのヒータケーブルと電源ケーブルを接続できます。

### 施工および技術サポート

本書以外の情報については、別途『施工および保守マニュアル』を参照してください。また、技術的な質問については弊社代理店あるいは弊社までお問い合わせください。

### 必要工具

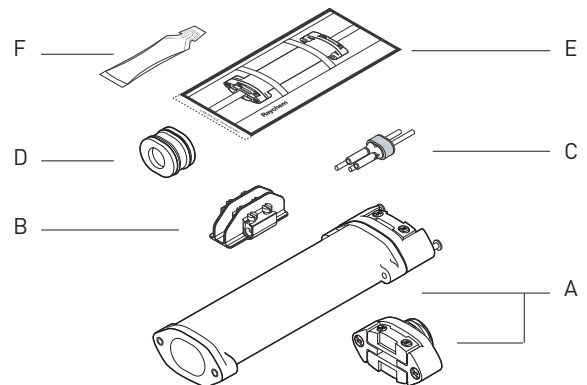
- ラジオペンチ ●筆記具 ●ニッパー
- カッターナイフ ●プラスドライバ ●マイナスドライバ
- ワイヤストリッパー

### その他必要な部材等

- ヒータケーブル固定テープ：GT-66 (+5°C以上の施工時)  
GS-54 (-40°C以上の施工時)

### キット内容

項目	数	名称
A	1	電源接続筐体
B	1	端子台
C	1	コアシール
D	2	防水グロメット (1個は筐体内部に取付済)
E	1	ラベル
F	1	ケーブル潤滑剤



### 警告

本組立部品は電気機器です。適切な運転を確保して感電や火災を防ぐためには、正しく施工することが必要です。本施工要領書に記載されているすべての項目に従い、以下に述べる重要事項を必ずお守りください。

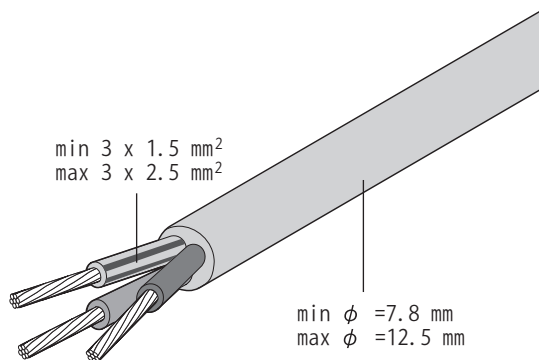
- 万一ヒータケーブルが損傷していたり、適切に施工されていない場合、放電火花による火災被害を最小限するために、さらに弊社の要求事項および電気設備技術基準に適合させるために、各ヒータケーブル分岐回路すべてに対し地絡検出装置を取付けること（ヒータケーブルのブレードには必ずD種接地工事を実施してください）。なお、従来の回路保護方式（配線用ブレーカ等）ではこの火花が防止できません。
- 指定された専用部品の使用により、安全性が確保されます。代用品やビニールテープ等の使用は避けること。

- ヒータ導線（母線）間の黒色部分（発熱体）あるいは導線にらせん状に巻きつけてある黒色のファイバー（発熱体）は導電性があり、適切な施工を実施し濡らさないこと。短絡の可能性あります。
- 施工前と施工中において、キット、付属部品、ならびにヒータケーブルの両端末は決して濡らさない（乾燥させておく）。
- 損傷した導線は過熱したり・短絡したりする可能性があります。被覆や発熱体に切り込みを入れる際、ブレードや導線を損傷させないこと。
- 導線を互いに接触させると短絡します。導線同士は必ず離れた状態にして置くこと。
- 熱による損傷を受けた組立部品は短絡の可能性あります。
- 損傷を受けた部品は交換すること。
- ファイバグラス等の耐火保温材を利用すること。
- いつでも参照できるように、本要領書は大切に保管してください。

### 注意

コアシール内に充填されたシーラントに長い間あるいは繰り返し接触していると、皮膚への刺激を受けることがあります。しっかりと洗い流してください。また、シーラントを過熱したり、焼いたりすると目、肌、鼻、喉などに刺激性のあるガス（臭い）が発生することがあります。




1



電源ケーブル  
 外径が7.8mm～12.5mmの3×1.5mm<sup>2</sup>～  
 2.5mm<sup>2</sup>のより線導線のケーブルを使用してください。

注意：電源ケーブルに関する性能や寸法は製造元の仕様を  
 考慮して使用上の熱的、電気的、機械的要求に合  
 うものを選定してください。

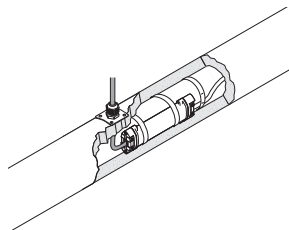
C-150-E：推奨電源ケーブル表

	Max T(°C)		Max T(°C) ①		Max CB (A)	Max L (m) ②
BTV-CR/CT	連続 65°C 間欠 85°C	耐熱 PVC ③	連続 90°C 間欠 105°C	3 × 1.5 mm <sup>2</sup>	16A	20m
		シリコン		3 × 2.5 mm <sup>2</sup>		
QTVR-CT	連続 110°C	シリコン	連続 180°C 間欠 200°C	3 × 1.5 mm <sup>2</sup>	16A	20m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	16A	40m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	20A	32m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	25A	25m
KTV-CT	連続 150°C 間欠 215°C	シリコン	連続 180°C 間欠 200°C ④	3 × 1.5 mm <sup>2</sup>	16A	20m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	16A	40m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	20A	32m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	25A	25m
XTV-CT	連続 120°C 間欠 215°C	シリコン	連続 180°C 間欠 200°C ④	3 × 1.5 mm <sup>2</sup>	16A	20m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	16A	40m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	20A	32m
				3 × 2.5 mm <sup>2</sup>	25A	25m

①施工温度およびオペレーティング温度の最低、最高は電源ケーブルの製造元より与えられる低減要素を含めて設計者および施工者が考慮してください。

②電源ケーブル長は漏電遮断器の標準電流での4%の電圧降下に基づいています。長さは特定のアプリケーションにより変化しますので電気設計者の確認が必要です。

③PVCケーブルがBTVに使用されるときは下記のように配管に接しないように曲げてください。



④配管に電源ケーブルが接する場合はC-150-Eの最大暴露温度が200°Cになることがあります。

240  
230  
220  
210  
200  
190  
180  
170  
160  
150  
140  
130  
120  
110  
100  
90  
80  
70  
60  
50  
40  
30  
20  
10  
0

●このキットは下記の指定ヒータケーブルに対して使用できます。

BTV-CR  
BTV-CT  
QTVR-CT  
XTV-CT  
KTV-CT

●-CR、CTタイプ  
ヒータケーブルの  
種類別構造図  
XTV BTV  
&KTV &QTVR

2

300 mm

45°

3 x 1.5 mm<sup>2</sup>  
3 x 2.5 mm<sup>2</sup>

BTV  
QTV  
XTV  
KTV

3

4

3 x 1.5 mm<sup>2</sup>  
3 x 2.5 mm<sup>2</sup>

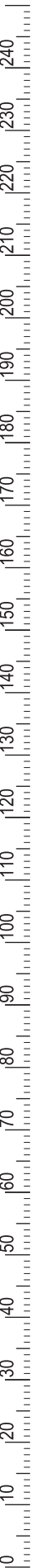
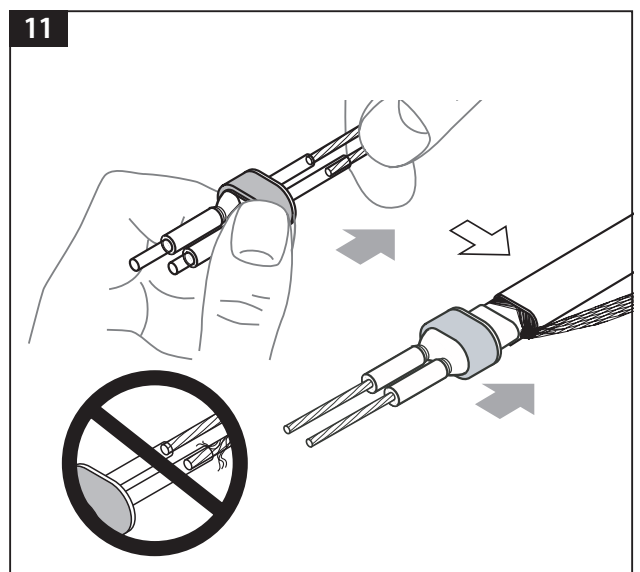
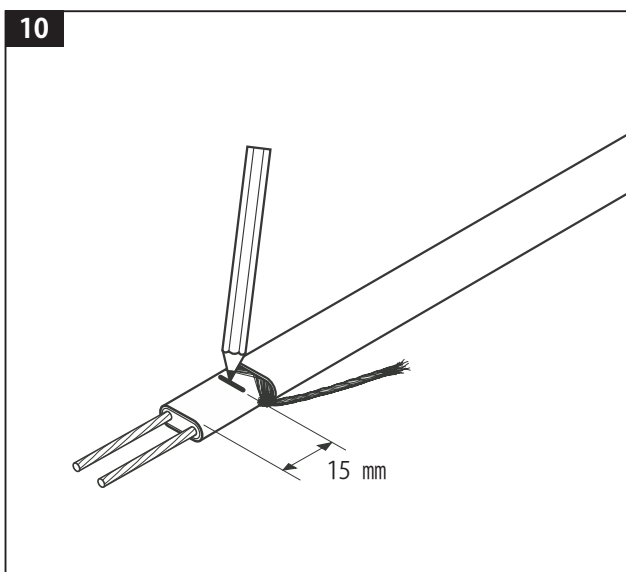
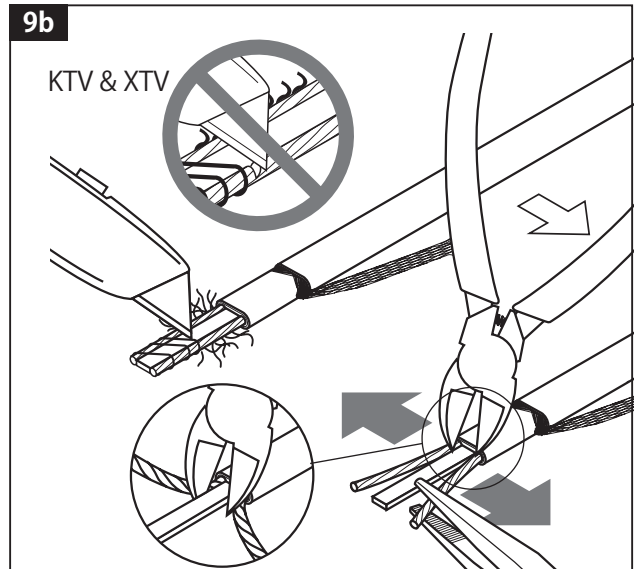
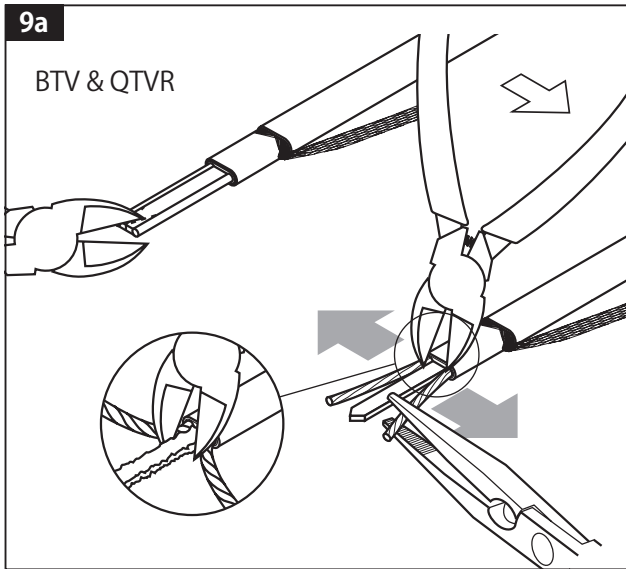
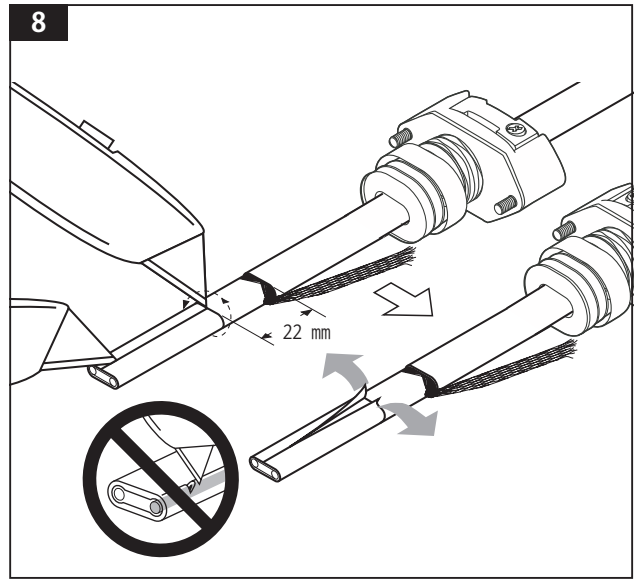
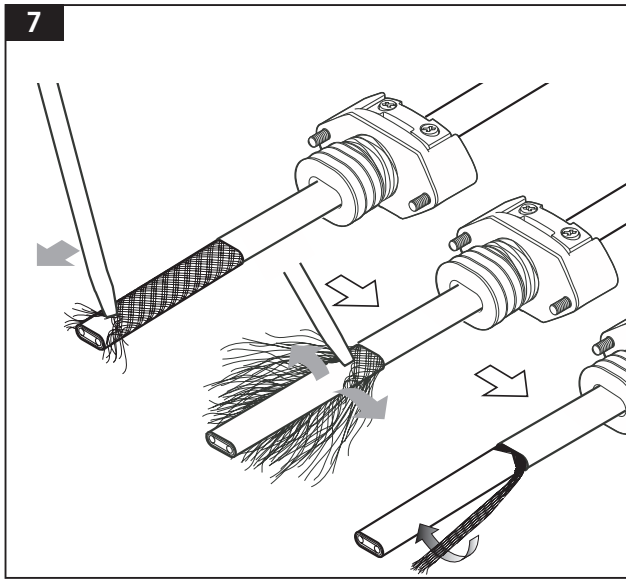
BTV  
QTV  
XTV  
KTV

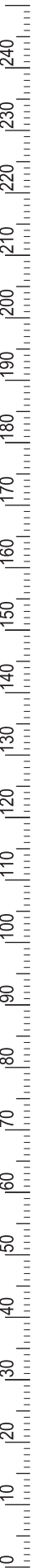
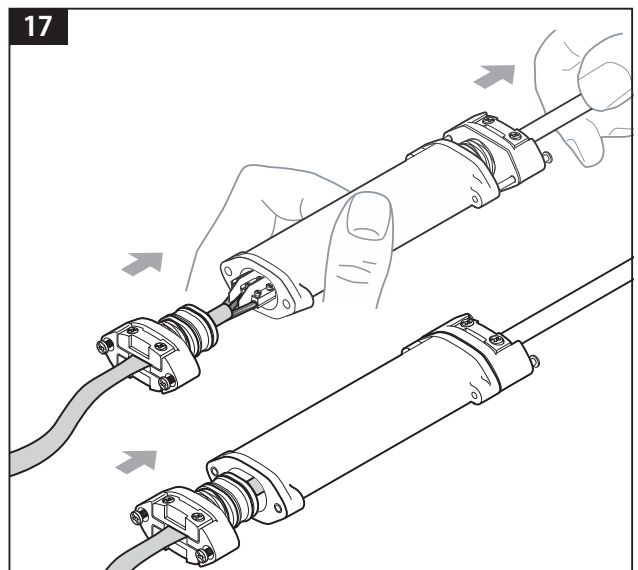
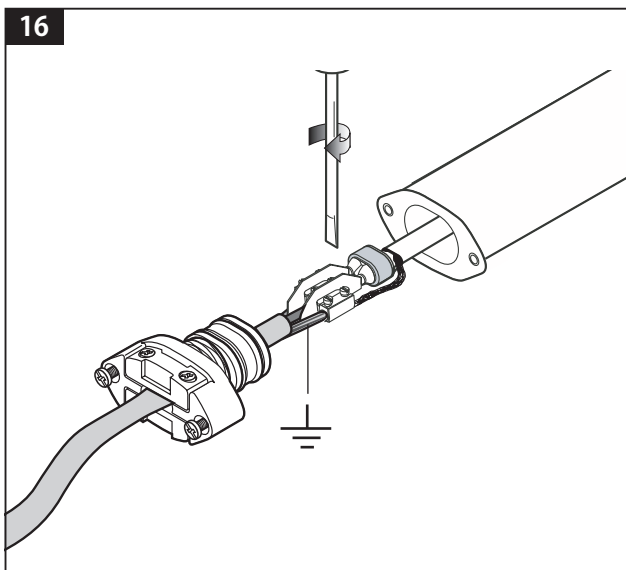
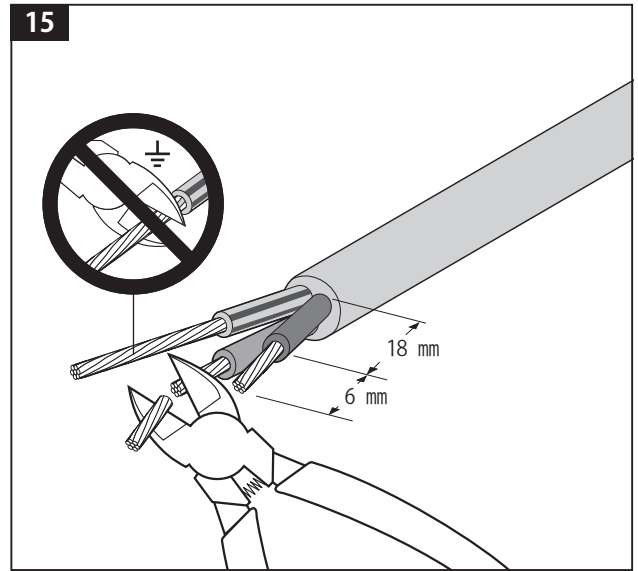
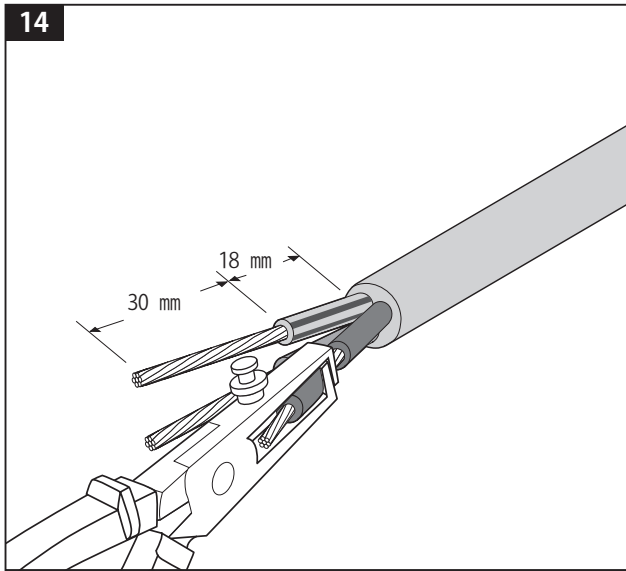
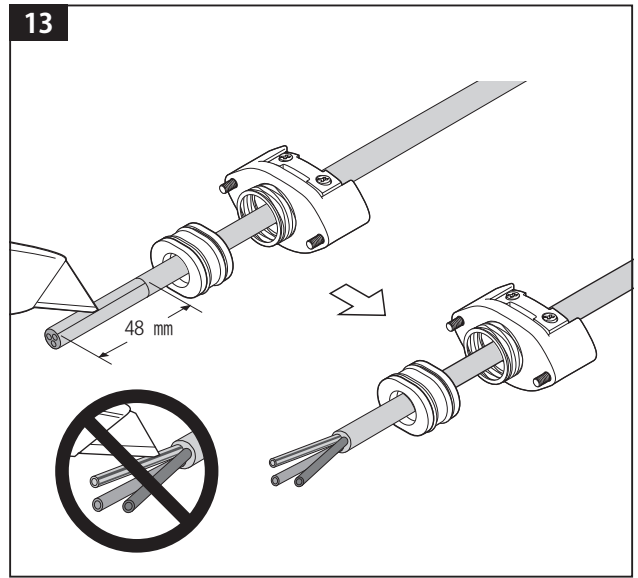
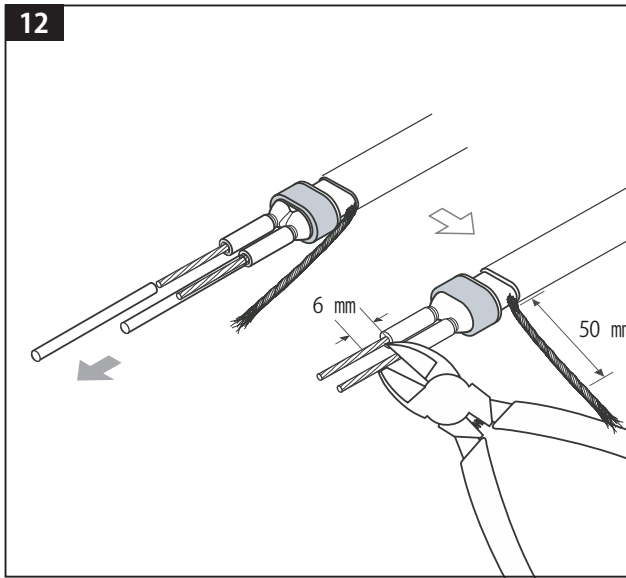
5

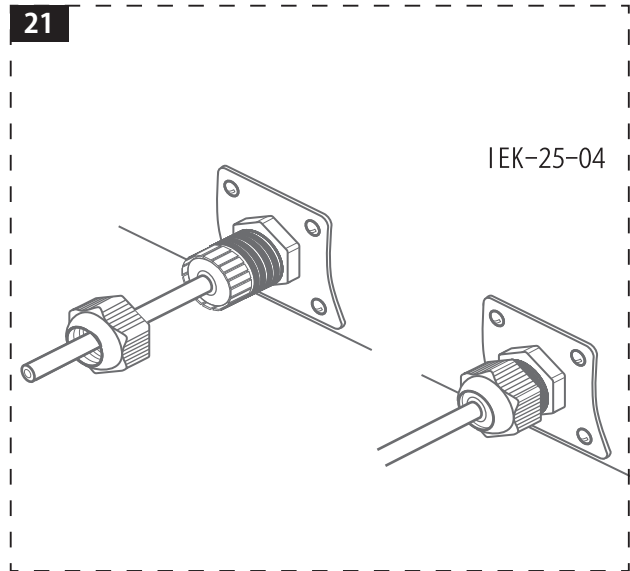
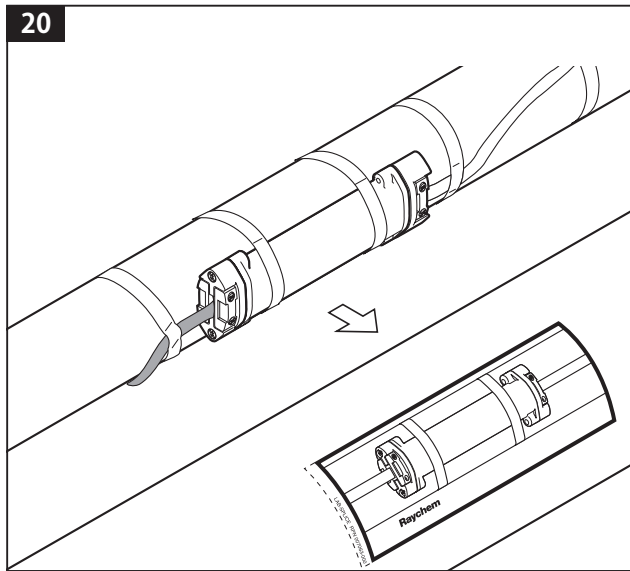
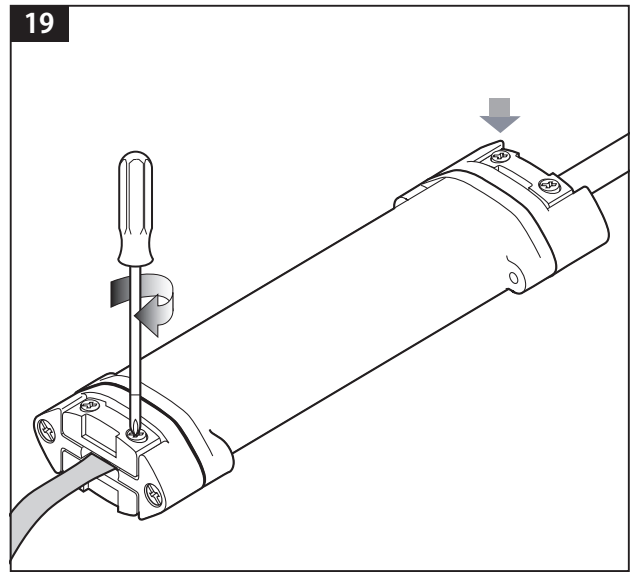
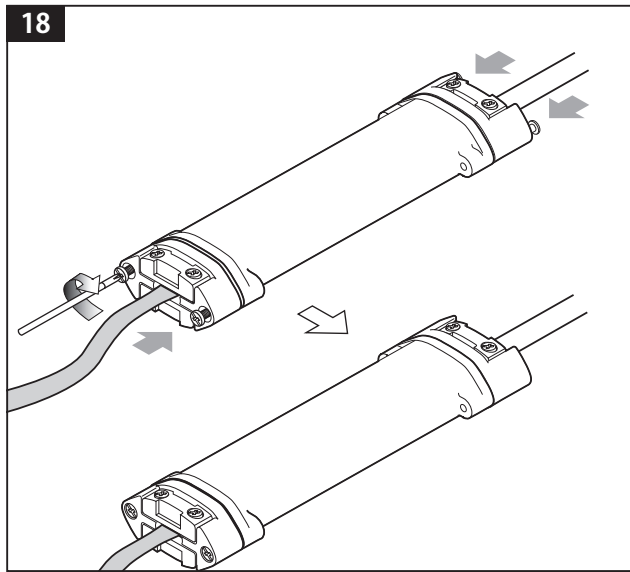
90°

6

70 mm







WWW.PENTAIRTHERMAL.JP

## ペンテア サーマルマネジメント株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-16-1 KCビル4F Tel : 045-471-7630 Fax : 045-471-7631

全てのペンテア商標及びロゴはペンテアまたはその関連会社が所有しています。ペンテアは製品の仕様を事前の予告なく変更する権利を留保しています。

©2013 Pentair.

THERMAL MANAGEMENT SOLUTIONS

JA-RaychemC150E-IM-H90308 08/13

6 / 6

